

ノリ養殖環境速報 KH-04-07 (播磨灘)

令和5年1月4日、5日 調査
 令和5年1月6日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域では前回よりやや低下し、西部海域では極めて低い値となっています。大型珪藻のユーカンピアが北部沿岸を中心の発生しています。コスキノディスクスワイレーは広く確認されていますが細胞数は少なめです。

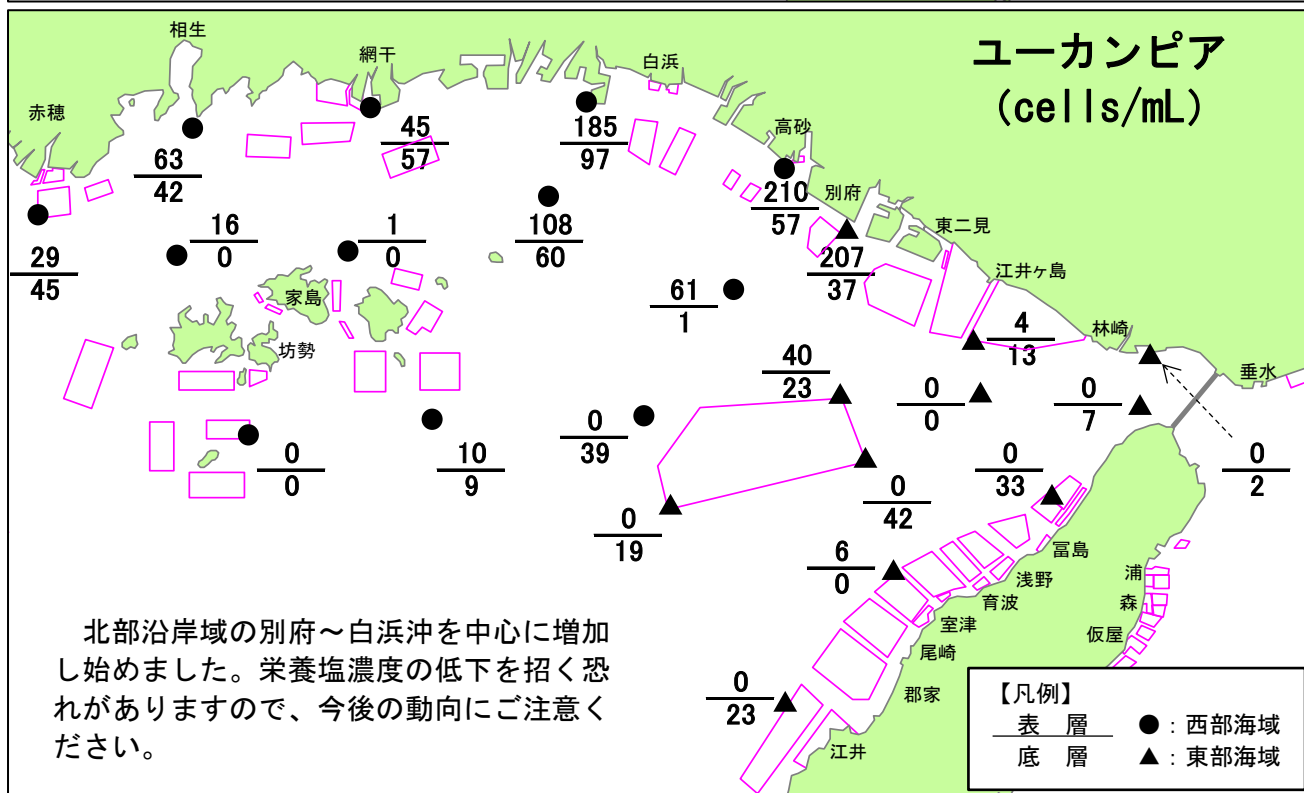
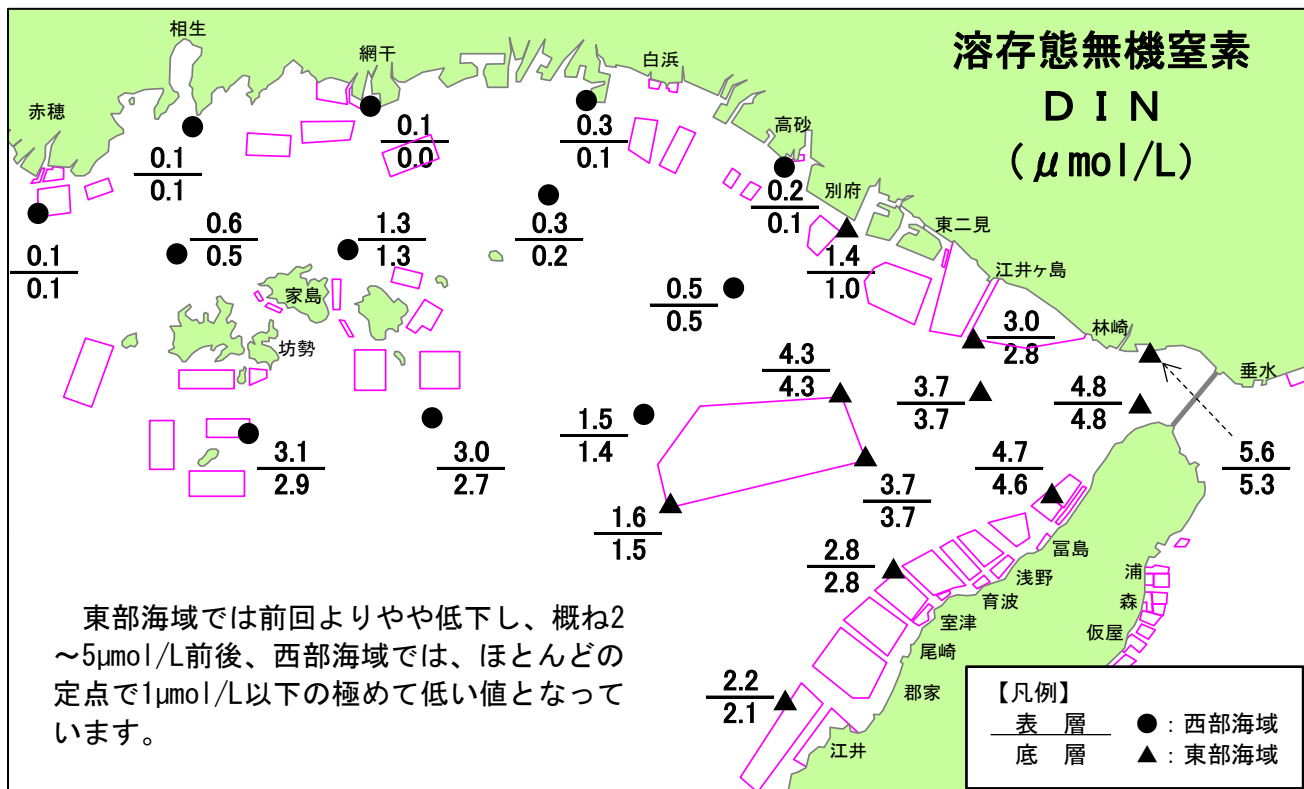
大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より少ない見込みとされており、今後のDIN濃度は徐々に低下していくと予想されます。

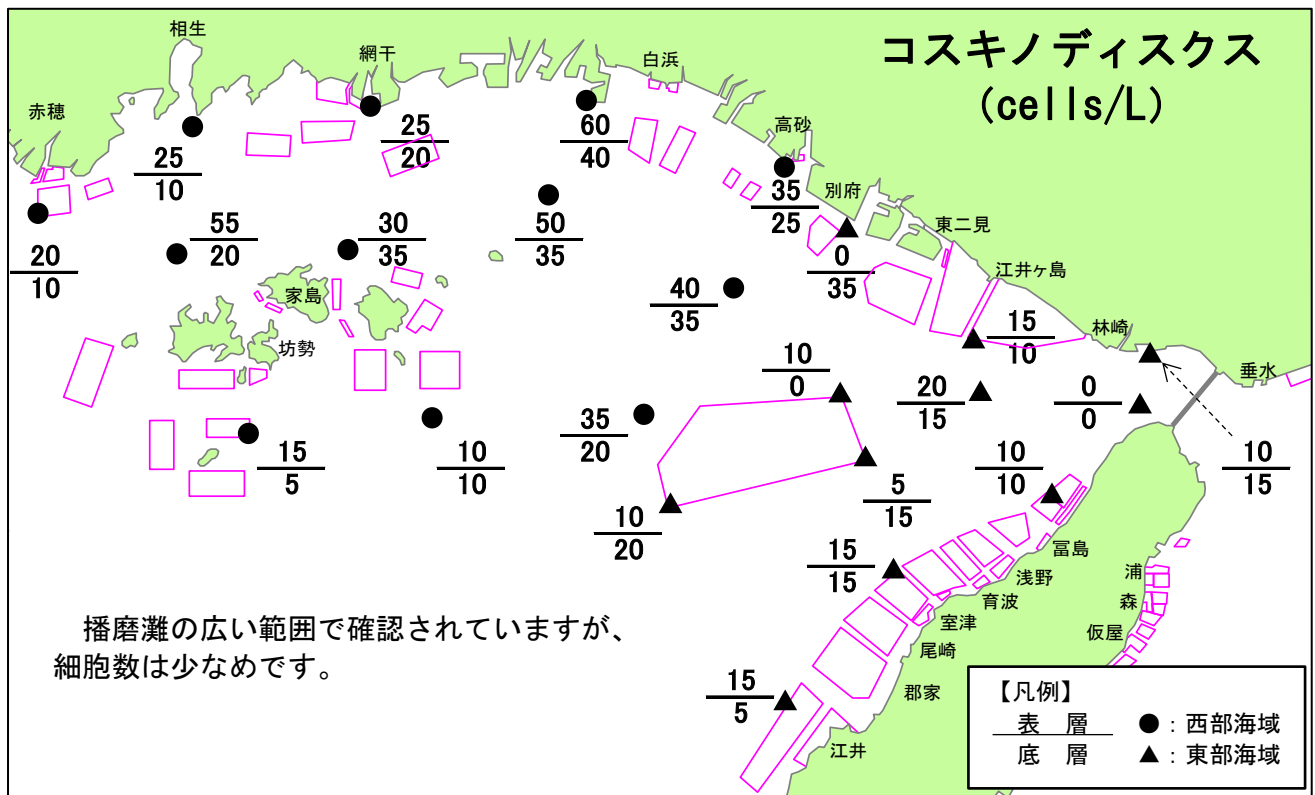
- ・兵庫県の情報：<http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報：<https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>
- ・香川県の情報：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和5年1月16日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

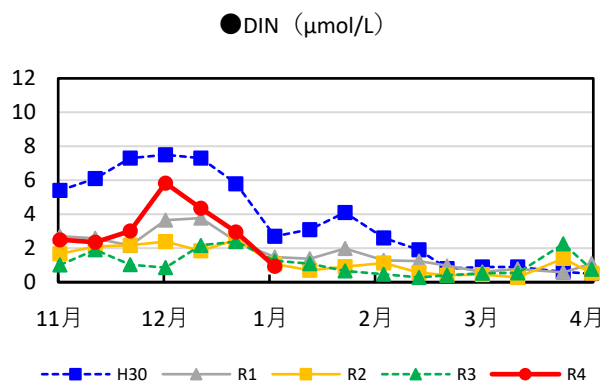
【表層水温(°C)】

白浜以西：9.3 ~ 11.0，家島諸島周辺：10.5 ~ 12.5，江井ヶ島・高砂周辺：10.4 ~ 11.8，
 明石海峡付近・西浦：11.6 ~ 12.5，鹿ノ瀬周辺：11.4 ~ 12.3

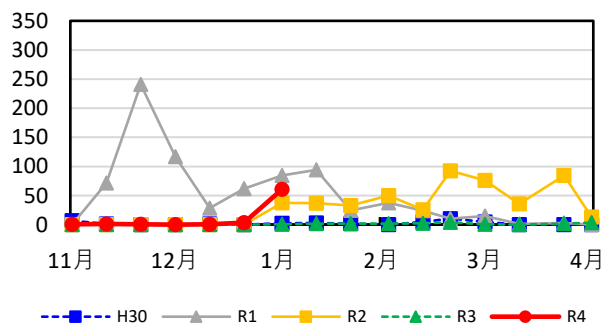




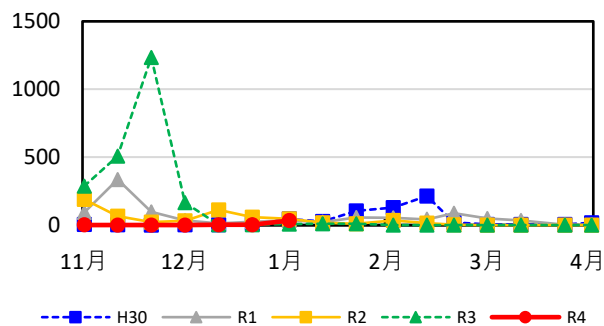
西部(●)12点 表層 平均値



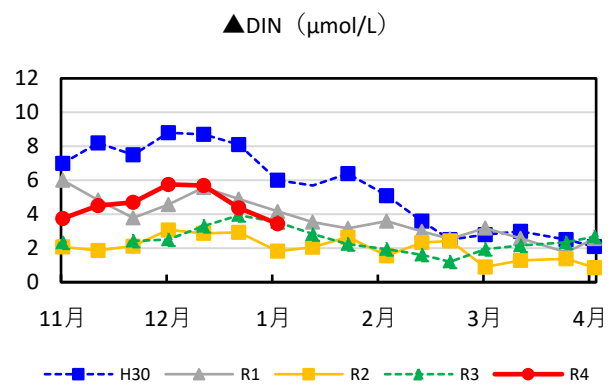
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



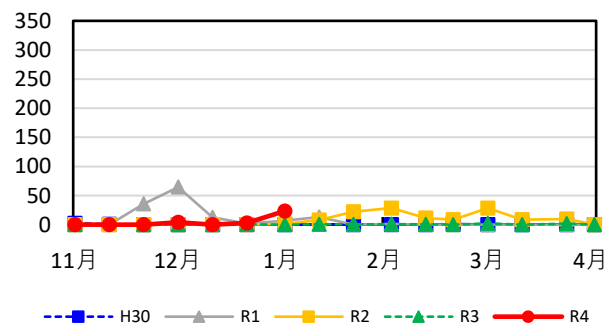
●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

